学校教育目標豊かな心と進んで学ぶ意欲を持ち、明るく生活する子どもの育成

鄭朝日かがやく大岳

令和6年8月9日

NO9

佐々町立口石小学校 校長 宮本 直樹

ゆめに向かう「やる気」ゆめをかなえる「本気」何度でもやりなおす「根気」

残暑お見舞い申し上げます!

今年の夏は、例年にも増して猛暑日が続いています。夏休みスタート時は、大変お忙しい中、保護者面談へのご協力、誠にありがとうございました。また算数教室も同時に実施し、多くの子どもたちが真剣に取り組む姿が見られました。気付いてみれば、夏休みの折り返し地点となり、本日子供たちは、元気に登校してきました。真っ黒に日焼けして、身長



さん

も少し伸びたような印象を受ける子供もいました。大きな事故やけがもなく、充実した 夏休みを過ごしているようで、安心しました。家庭・地域でのご協力に感謝いたします。 長いと思っていた夏休みも半分が過ぎました。課題等は、計画的に進め、最後になっ て慌ててすることがないようにしてほしいと思います。また、今年の夏も海や川、交通 事故等が全国で後を絶ちません。もう一度、夏休みの過ごし方について確認してほしい と思います。みなさんの命は一つしかありません。かけがえのない命を自分でしっかり 守り抜きましょう。夏休みは残り半分です。安全に気をつけ有意義に過ごし、28日(水) の始業式の日に子どもたちの元気な笑顔に逢えることを楽しみにしています。

8月9日 忘れられない日



今日は8月9日。長崎県に住む私たちにとって『忘れられない日』です。あの原爆の日から79回目の夏を迎えました。今年は、異常なまでの猛暑が続いています。しかし、79年前の今日は、原爆の熱風でこの猛暑とは比べ物にならないくらいに熱く、経験したことない恐怖と悲しみに押しつぶされた『忘れられない日』だったことでしょう。

長崎県の各学校では、毎年8月9日を登校日とし、平和について 学び、平和の大切さを考え、語り合う日としています。本校でも、オンラインで平和集 会を実施しました。私は集会の冒頭で、子どもたちに『わたしの「やめて」』という絵本 の読み聞かせを行いました。戦争に対する子どもたちの思いを紹介し、平和について考 える時間を設けました。まず身近な友達との平和、学級での平和、学年での平和、口石 小学校での平和、平和な世界を少しずつ広げる大切さについても話をしました。集会の 中では、各学級で考えられた『仲良し宣言』が発表されました。口石小学校はこの時だ けではなく、これからも平和の大切さを深め合っていきたいと思います。

輝く口石っ子の紹介!

1学期の終業式では、以下の3名の子どもたちが学年代表として作文を発表しました。

1年生代表・・ くん 3年生代表・・

5年生代表・・ さん (※どの発表も気持ちの込められた良い発表でした。)